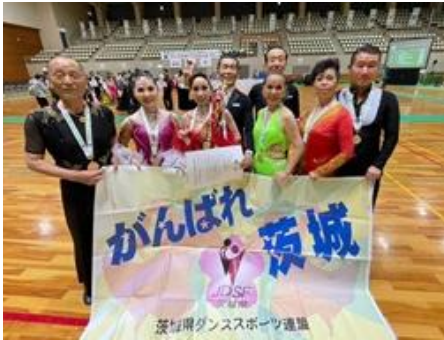


<ねんりんピックはばたけ鳥取 2024>

団体戦 優勝！



茨城県代表チーム「水戸黄門様ご一行」

チャチャチャ	初見 甚	初見智恵子組
ルンバ	黒澤達也	鈴木ひとみ組
ワルツ	平沢一夫	平沢恵子組
タンゴ	松浦 剛	松浦直美組

2024 年 10 月に開催された「ねんりんピックはばたけ鳥取 2024」のダンススポーツ交流大会、茨城県代表チームが団体戦で 47 チームのトップとなり「優勝」しました。

【ねんりんピックはばたけ鳥取 2024】

2024 年 10 月 19 日から「第 36 回全国健康福祉祭とっとり大会」が開催されました。卓球やテニス、ペタンク、グラウンド・ゴルフなど 29 種目が 19 市町村で愛称「ねんりんピックはばたけ鳥取 2024」として実施されます。「ねんりんピック」はシニアの国内オリンピックとも言われ参加資格は 60 歳以上です。

【総合開会式は雨・・・】

10 月 18 日(金)早朝 6 時 30 分茨城空港に集合した茨城県代表選手団(128 名)は一路神戸へ、その後バス3台に分乗して鳥取県まで移動しました。

10 月 19 日(土)鳥取市・ヤマタスポーツパーク(鳥取県立布施総合公園)の陸上競技場で予定されていた「総合開会式」は、生憎の雨により急きょ体育館(参加者限定)で実施されました。全国から集まった多くの選手等は、三笠宮彬子女王殿下のお言葉やその他の式典行事を雨降るなか屋外の大型スクリーン等で拝み見るだけとなりました。

午後 2 時から全ての参加者がバスに分乗して各種スポーツが実施される 29 の市町村へ大移動です。50 台以上の大型バスが待機するドシャ降りの駐車場では、個別の車窓表示がないために乗車バスが見つからず右往左往する選手達でパニック状態となりました。ダンススポーツチームもバッグや衣服がずぶ濡れでバスに乗車して 40 分遅れの出発、それから約 1 時間半の移動、米子市についた時には身体が冷え切り、<前日練習会>へ参加する気力も失せて宿泊先へ到着しました。



眠い集合&出発@茨城空港

【ダンススポーツ交流大会】

10 月 20 日(日)のダンススポーツ交流大会(米子産業体育館)は曇天。前日の湿気でフロアが滑り難いとの噂を聞きながら、9 時 15 分からの「開始式」へ参加です。大会会長のあいさつ

に続く「特別表彰」で参加者全員の注目を一身に集めたのは最高齢 90 歳の男性、背筋の美しい燕尾服姿に大きな拍手が送られ「開始式」から盛り上がる大会となりました。

10 時開始の「個人戦」にはチャチャチャへの出場者が 134 組、そしてルンバは 141 組がエントリーして 1～4 次予選・準決勝・決勝が行われました。お昼過ぎからはワルツに 171 組とタンゴ 170 組が競い合い、同様に 1～4 次予選・準決勝・決勝です。

「団体戦」は午後 3 時から始まりました。47 の都府県や政令指定都市を代表するチームが 1～3 次予選を勝ち抜き、準決勝(12 組)を経て決勝(6 組)へ進出します。個人戦の結果(決勝戦進出の各 6 組)から優勝候補は N 市または T 都チームと予想される中、表彰式で茨城県代表チームが最後にコールされました。「優勝」を想定していなかった茨城県チームメンバーが一番驚いたことでしょう。



なお個人戦において黒澤達也・鈴木ひとみ組はラテン 2 区分で決勝戦へ進出し、チャチャチャ 5 位、ルンバ 3 位という素晴らしい成績を納めました。

(文責: 松浦 剛)